

令和2年2月2日執行

神栖市議会議員一般選挙 選挙公報

神栖市選挙管理委員会

魅力あふれる神栖は!



幸保まさとし

(51歳)

安心・安全の神栖づくり

・災害に強い防災の為に整備
・防犯体制の強化

神栖が活気にあふれる産業育成

・農業・水産漁業の振興
・スポーツによる観光の振興
・新たな観光資源の発掘

魅力ある神栖づくり

・充実した教育環境の整備
・祭りや伝統文化の継承
・市民協働の推進

地域・救急医療の充実

・医師の確保
・市内病院への支援の充実
・救急医療体制の充実

ワンチーム ONE TEAM 神栖!!

明るく元気な神栖市政を実現していきます。



さかいがわ 幸雄

(54歳)

- マニフェスト No.1 教育** 未来を担う優秀な人材を育てられる環境を整え教育レベルの向上を目指します
 - 優秀な人材を育てる指導力のある教育者を誘致する
 - 市立進学校の設立
 - 中・高校一貫化による教育レベルの向上
- マニフェスト No.2 安全** 増加する災害に強い街づくりを推進し防犯に強い安全な街へ
 - 災害に強い街づくり 水対策、津波、台風、豪雨対策
 - 地域ネットワークの強化 防犯カメラ、防犯灯の増設
 - 増加する空き家への対策
- マニフェスト No.3 健康** 地元開業医と2次診療への連携強化を推進し健康で元気に明るく暮らせる街へ
 - 1次～2次診療の連携強化 訪問医療への取り組み
 - 救急医療の強化
 - 休日、夜間救急対応
 - 健康長寿への取り組み
 - 生涯スポーツ推進
- マニフェスト No.4 労働** 働き方改革の推進による安心でやりがいのある労働環境を目指します
 - 地元企業と連携した市独自の就職活動
 - 定年後の働き方支援
 - Uターン受け入れ体制強化
 - 地元若手起業家支援
- マニフェスト No.5 65+** 市施設の有効活用を推進し市民が明るく元気で暮らせる街づくりを目指します
 - 子育て支援、出生率の向上
 - 市施設の利便性向上
 - スポーツツーリズムの強化
 - IT活用による暮らしやすい街づくり

弱者に寄り添い、まじめに頑張っている人が評価される街づくりを行います。

安心・安全なまちづくりを



大槻 邦夫

(無所属)

略歴
昭和24年4月1日生
大東文化大学経済学部卒業
平成8年神栖町議会議員初当選
現在 神栖市議会議員(6期)
議会運営委員会委員長
神栖市議会第24代副議長
鹿島地方事務組合議長
神栖市議会第23代議長

- 企業を更に発展させ雇用の確保
- 農業後継者の育成
- 若者が魅力を感じるまちづくり
- 幼保連携教育の確立
- 安心して生み育てる 周産期医療の充実

4つの政策



高橋ひでき

(54歳)

新しい、確かな、公共交通の推進・整備
神栖市は、鹿島臨海工業地帯とともに、大きな発展を遂げています。しかし、交通状況に目を向けると、車社会であるがゆえに、交通弱者と言われる人々にとっては、不自由なものとなっています。大きな災害時にも、車以外の公共交通手段があれば、選択が広がります。国道124号線に沿った、鹿嶋・銚子間の主要幹線での、新しい、確かな公共交通の推進・整備が急がれます。

市民が主役となる政治活動の展開
防災アリーナの住民投票では、政治と市民の思いの食い違いが明らかになりました。政治の信頼回復も急がれる所です。市民の真の願いの把握、わかりやすい政治の展開等、政治に求められているものは多数です。

学校教育の充実
私が学校で勤務していた時『子どもたちの笑顔』に癒やされてきました。子ども達が、毎日楽しく学校に通い学べることがなによりです。教員としての経験を政治に生かし、子どもたちの笑顔を増やせるよう、教育環境整備を進めていきます。

医療の充実
茨城県も神栖市も、人口10万人あたりのお医者さんの数は、全国平均を下回っています。安心な医療がなされるよう、お医者さんの数の確保や救急医療体制の整備を進めていきます。

神栖市政の新しい風となり尽力する覚悟です。どうぞよろしくお願ひ致します。

石田市政に NO!

防災のシンボル・かみす防災アリーナ運営改善!

高速バス定期助成～自宅通学で若者の活気ある神栖市へ～

ドライブレコーダー補助 サポカー補助金の拡充

～市内の犯罪の抑止 安全意識の向上 交通事故の減少～

介護職員の処遇改善～2025年問題に備え安心な老後を～

氷河期世代支援～市職員 重点中途採用枠の創設を～

Profile: 神栖市神栖 昭和44年生 早稲田大学中退 柔道整復師 介護福祉士

生活者視点のまちづくり



あべ章弘

(54歳)

幸せが実感できる 都市づくり

鹿島港が想像できる港都市を創ります

幸せが実感できる都市の実現に全力で取り組みます

- 新交通システムの導入
- コンパクトシティへの変換
- 質の高い医療体制の整備
- 魅力ある商業施設街の創造
- 福祉の充実と地域コミュニティの促進
- 魅力ある教育環境の整備



石井よしはる

(無所属)

昭和27年1月21日 神栖市柳川で生まれる。木崎在住。

学歴	波崎町立柳川小学校卒業 波崎町立波崎第三中学校卒業 茨城県立波崎高等学校卒業 日本大学文理学部卒業	経歴	平成23年 神栖市役所退職 企業港湾振興課長、社会福祉課長 等歴任 平成28年 神栖市議会議員(初当選) 平成30年 社団法人神栖学園まゆ保育園 理事長
----	--	----	---

聞きます! やります! 繋がります!

《佐藤せつこのお約束》

- ①進めます・子育て支援の推進と教育環境の充実を!
保育の質の向上と学校 ICT 化推進
- ②実現します・医療体制の充実と高齢者の生きがい作りを!
医師確保の推進と高齢者の居場所作りの拡大
- ③創出します・活気ある街づくりを!
農・漁・商業の活性化と道の駅「かみす」実現への推進
- ④目指します・安心・安全な街づくりを!
台風・津波等の災害対策と高齢者の事故防止への取り組み



佐藤せつこ

(54歳)

佐藤せつこプロフィール
神栖市議会議員4期
桜美林短大卒
公明党神栖支部長

元波崎町議会議員 元神栖市議会議員

経歴

銚子市立銚子高等学校卒業
中央工学校第一学部測量科卒業
早稲田法科専門学校卒業
元波崎町役場職員
元波崎町立第四中学校PTA会長
波崎町議、神栖市議(八期)
茨城県立波崎高等学校後援会会長
土地家屋調査士・行政書士・測量士

新しい街づくりを 目指して

- 生活環境整備の促進
- 地域医療・福祉の充実
- 上・下水道促進
- 教育環境の整備
- 地場産業の振興



長谷川たかし

(54歳)

投票日時 2月2日(日) 午前7時～午後6時

入場整理券に記載された投票所で投票してください。

令和2年2月2日執行

神栖市議会議員一般選挙 選挙公報

神栖市選挙管理委員会

Yuji Takahashi

53の 取り組み

- ⑤ 広域行政
- ④ 防災対策
- ③ 議会改革
- ② 教育推進
- ① 医療対策

Profile プロフィール

1986年(昭和61年)2月13日生まれ
 神栖市柳川出身
 神栖市立柳川小学校卒業
 神栖市立波崎第三中学校卒業
 成田高等学校卒業
 國學院大学 法学部卒業
 岡田広 参議院議員秘書
 神栖市議会議員 2期

心で語り 夢を持ち 愛する郷土神栖のために
 政治に対し 真剣勝負を挑んでいます。
 これが高橋ゆうじの 33才の決意です。



たかはし 高橋ゆうじ



活かします! あなたの声で街づくり!!



- 医療** 地域医療の充実と医師確保を推進します
- 福祉** 少子・高齢化社会に対応する施策の充実を目指します
- 子育て** 子育てで日本一を目指し切れ目のない支援体制の充実を推進します
- 防災** 災害に強いまちづくりを推進し津波対策を強化します
- 雇用** UIターンで企業と連携し若者の雇用を推進します
- 産業** 商工業や農漁業など産業の振興を促進します
- 行政** SDGsを推進し行政のムダ・ゼロを目指します

小野田トシ子の政策



お一人お一人の声を傾け市政に届けて参ります。
 人が輝く街、安心して暮らせる神栖市実現のために
 一生懸命、力を尽くしてまいります。



おのだ 小野田トシ子 公明党

略歴

- 昭和31年 神栖町に生まれる
 昭和54年 日本大学卒業
 平成16年2月 神栖町議会初当選
 株式会社五十嵐商事 代表取締役
- 議会後職**
- 元 教育環境委員会委員長
 - 元 都市産業委員会委員長
 - 元 議会運営委員会委員長
 - 元 元 東日本大震災復興調査特別委員会委員長
 - 元 元 消防防災特別委員会委員長
 - 元 元 執行広域事務組合副議長
 - 元 元 執行広域事務組合会計監査委員
 - 元 元 総務産業委員会委員長
 - 現 神栖市監査委員
- 社会貢献**
- 元 神栖市立大野原小学校PTA会長
 - 元 (社) 鹿行法人会青年部会長
 - 元 (社) 神栖青年会議所理事長
 - 現 茨城県石油商業組合神栖支部長
 - 現 神栖市商工会理事
 - 現 (社) 鹿行法人会理事
 - 現 大野原美化振興組合長
 - 現 神栖ライオンズクラブ会員
 - 現 神栖市危険物安全協会副会長
 - 現 びびよ保育園理事
 - 現 倫理法人会会員
 - 現 神栖中央公園イルミネーション実行委員会委員長
 - 現 茨城県石油商業組合鹿行地区支部連合会長

3 賑わい・活力ある街
 ● 街の美しい景観と災害に強い街を目指し電線地中化を推進します。
 ● 賑わい創出の為に神栖中央公園イルミネーション事業を推進します。

2 住んで良かったと実感できる街
 ● 駅のない神栖市民の唯一の都内の交通手段は乗降者数、便数ともに、日本トップクラスの高速バスがあります。いからし清美は市民と共に通勤、通学定期を県とJRバス、京成バス、関鉄バスに要望し実現しました。今後は臨時便の運用等による混雑解消と乗車環境の見直しを要望します。いからし清美が初当選時から取り組んでいた国道124号の雨水排水問題、上下水道整備なども進み都市基盤が着実に整備されていきます。

1 市民にやさしい街
 ● 発達障害への就職支援、就労支援センターの設置。統合後の神栖済生会病院救急医療体制の確保、小児救急医療の充実、医療環境の整備。
 ● 茨城県パートナーシップ制度を神栖市にも創設し、LGBTなど性的マイノリティへの支援を充実します。



いがらし清美

神栖創生 神栖を守る!
安全・安心・潤いの3つの街づくり
 市民が主役! 皆様の声を市政に届けます!



2月2日(日)

神栖市議会議員一般選挙

時間▶午前7時～午後6時

投票日に仕事や旅行などで投票に行けない方は、期日前投票をしましょう。

開票

場所▶かみす防災アリーナ

時間▶午後7時30分～

※参観される方の住所と氏名をご記入いただきますのでご了承ください。

神栖市選挙管理委員会 0299-90-1125 (直通)

期日前投票

投票日に仕事や旅行、冠婚葬祭などの用事がある場合にご利用ください。

期間及び時間▶2月1日(土)まで 午前8時30分～午後8時

場 所▶神栖市役所2階201会議室、波崎総合支所・防災センター2階

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。)